

認知症に関する活動計画（概要）

東京都作業療法士会では、認知症の人と家族の生活支援委員会を組織し、東京都民や作業療法士に対して、認知症における作業療法の普及啓発活動を実施しています。主な活動内容としては、研修会の企画・運営、広報活動、認知症に関わる作業療法士の育成事業等を実施しています。

1. 研修等事業
 - ① 東京都作業療法学会内セミナー
 - ② その他
2. 普及啓発事業
 - ① 機関誌への執筆
 - ② 都民向けブログの運営
 - ③ 東京新聞ヘルスケアメイツ事業への協力
3. 育成事業
 - ① 認知症アップデート研修
 - ② 実態調査

東京都作業療法学会内セミナー

7月14日（日）に行われた第20回東京都作業療法学会内にてセミナーを開催しました。「聞いてみよう！オレンジカフェのこと！」というテーマで開催し、実際のオレンジカフェ運営者の活動報告や体験を行うとともに、地域のオレンジカフェの情報提供や認知症関連の書籍紹介を行いました。

東京新聞ヘルスケアメイツ事業

6月30日に東京新聞とのコラボ企画のヘルスケアメイツを開催しました。過去の新聞を用いた回想法を実施しており、介護予防プログラムを運営できる地域住民の方の育成を行っています。回想法の進行のファシリテーターとしての役割が徐々に地域住民の方へ移行しており、新聞記事の選定など、住民の方を中心に定期開催をしています。次回は9月8日に開催予定です。



昨年度下半期の活動報告

2024年度下半期は、主に下記の3つのプロジェクトを遂行する予定です。

- ・ 認知症アップデート研修
- ・ 認知症に関わる作業療法士の実態調査
- ・ 東京新聞ヘルスケアメイツ事業